

## 「わかる」「できる」「楽しい」学校をめざして

中学校区一貫教育校園



# 胸上小だより

学校目標「心豊かで、自ら考えて行動する児童の育成」

第10号 颱州の保工・

#### やっと、運動場で遊べました!!

長かった残暑がやっと終わり、秋が到来しました。それと同時に、運動場に児童の声が戻ってきました。9月24日(火)、2学期に入って初めて運動場で休み時間に遊べました。朝から、「今日は、遊べるよね。」と気にしていた児童たちは、赤旗が出ていないことを確認し、笑顔で運動場へ出て行きました。「大谷のグローブ」でキャッチボールをしたりボール投げをしたり遊具で遊んだりと、思い思いの場所で遊び、元気で楽しい声が空に響いていました。良い光景ですね。



# 鉾立小と胸上小との 交流学習・交流活動

鉾立小学校と一緒になるまで、あと半年となりました。夏休みには、年度末の引っ越しに向けて移動する備品のリストアップや整理、両小学校の教職員や保護者との熟議、来年度の学校方針の見直し、バス乗降場所の確

認などを行いました。また、PTA についての来年度の組織や取り組みについても何回も会をもち、9月にお知らせすることができました。

さて、2学期も児童間の交流が進んでいます。9月4日(水)は3年生が、2学期のめあてを互いに発表し合いました。どんなめあてを立てているのかしっかり聞けた3年生。お互いの発表を聞いて、「2学期も頑張ろう。」という気持ちになったそうです。2学期は校外学習に一緒に行ったり、ふれあい発表会の練習の様子を見せ合ったりする等、月に1回は交流を計画しています。



同じ日に、図書委員会も合同読書週間の計画を meet で行いました。合同読書週間は6月についで、2回



目です。今回は司会を児童中心に行いました。話し合いの中で役割分担を決めたり、取り組みの進め方を確認したりしました。一緒に委員会活動を行うことで、来年度の図書委員会の取り組みをスムーズにスタートすることができます。合同読書週間の児童たちの取り組みの様子は、11月にお知らせいたします。

**お知らせ** 10月から、保護者配付の「学校だより」「ボランティア通信」「各行事の案内」等の通信は うさぎメールからのみの配信となります。プリントでの配付はありませんので、メールの確認をよろしくお 願いします。また、メールが届かない場合は、至急担任や教頭までお知らせください。なお、学年通信(学 級通信)は今まで通り、プリントでの配付となります。

#### 焼き上がりが 楽しみです!!

9月9日(月)・11日 (水)に5年生と4年生が 備前焼体験を行いました。

講師は、備前焼作家 黒崎先生です。花瓶や小物入れ、食器や壺、形もく びれがあったり耳がついていたりとそれぞれの作品から思いが伝わってき ました。使う人が自分だけでなく、家族の人を思い浮かべながら作ってい



る児童もいました。「中をき れいにするのが難しい。」



「形がすぐくずれてしまう。」など、備前焼の難しさを感じている様子も見られましたが、最後まで一生懸命自分の作品に取り組んでいました。冬の窯出しが楽しみですね。どんな作品に焼き上がったのかは、1月の参観日で展示しますのでご覧ください。

#### 9月 健康委員会の取り組み

かんがえパワー

めあてを見つける力

進んで取り組む力



9月の生活目標担当委員会は、健康委員会です。9月は「そろった靴箱」、 靴に関する生活目標になります。健康委員会では、目標を考える時に、「今 の胸上小学校で、靴について何が課題で、どうすればもっと良くなるの か。」を話し合いました。その中で、シューズのかかとを踏んで廊下を歩 いたり勉強をしたりしている人が気になるという話がでました。かかと を踏んでいるとケガにつながったり姿勢が悪くなったりするため、みん ながシューズを正しくはけることを目標に、「シューズのかかとを踏まな

いようにしよう」を今週のめあてにしました。

「チェック眼鏡」を作り、シューズが正しくはけているかを、業間休みに毎日 チェック・集計して、給食時間に放送しました。毎日、全校の様子を放送するこ とでみんなが意識できるようになり、取り組み最後の金曜日には、シューズのか かとを踏んでいる人は〇人になりました。全員が正しくシューズをはくことがで きたのは、健康委員会のおかげです。良い取り組みをありがとう。



### げんきパワー

切りかえるカ

#### 素敵な姿を み一つけた!

何をしているところだと思いますか。時間は、8時23分ごろ。場所は、 運動場側の玄関前・・・

これは、朝、運動場で遊んでいた児童がチャイムが鳴るだろうという時刻に、下駄箱に向かって走って帰っているところです。先生が声をかけているわけでもないのに、毎日、朝学習に遅れないように走って帰ってきます。しかも、全員。体育館の時計を見て、声を掛け合いながら帰ってきているこの姿は、1学期からずっとです。そして、運動場に一緒にいた1年生も、この姿を真似て走って帰ってくるようになりました。



自分たちで切りかえて行動できる姿に、感心しました。そして、1年生の良いお手本となっています.